

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	8	依然としてコロナ禍で外出や面会を制限せざるを得ない状況。普段の過ごし方や様子が見えづらく、家族が不安や疑問を感じている(アンケートでもそのような回答あり)。サービスの可視化が課題である。	グループホームでの過ごし方や様子を積極的に発信することにより、サービスの可視化につなげる。	請求書の発送時、近況報告の文書や写真を同封する。面会については、窓越しの面会を原則としつつ、ビデオ通話なども検討する。外出は法人のルールに則るが、感染状況を鑑みながら家族と交流する方法を検討する。	6ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。